

1. 第 116 回 (令和 9 年度) 総会における日本病理学賞について (公募と推薦のお知らせ)

1) 公募について

標記の件、下記の要領にてご応募をお願いいたします。

日本病理学賞とは：病理学領域における特定の課題について卓越した業績を挙げていると判断された会員が受賞する。受賞者がその課題の業績を日本病理学会総会において受賞講演を行い、もって会員の病理に関する学術、医療の振興とその普及に資することを企図して日本病理学賞を設ける。

日本病理学賞の内容は、以下の要件を満たすものとする。

- (1) 国内外の評価のある業績であること。
- (2) 断片としての学術情報ではなく、体系として受け取れる内容であること。
- (3) 演者の示す問題把握のしかた、課題の解決法、学問観などが会員にとって大いに資するものであること。

尚、Pathology International へ総説を投稿すること

1. 応募資格：日本病理学会学術評議員 (ただし昭和 36 年 4 月 2 日以降生まれの者)
2. 募集人員：3 名以内
3. 提出書類：応募書類は以下を PDF 化した電子媒体 (すべての書類をひとつの PDF ファイルとしてつなげたもの) にて提出ください。

(1) 日本病理学賞応募用紙

所定の書式に、応募者名、演題名、選考用抄録 (1,100 字以内) などを記載したもの。

*書式は毎年変更があるのでご留意下さい。

(2) 論文業績一覧

講演内容に直接関係のある自著論文 50 編以内の一覧。主要論文 (10 編以内) の番号に「○」印を付し、要旨を日本語 300 字以内で記載すること。

(3) 主要論文 10 編以内の別刷

上記 (1) ~ (3) の書類を、順番にひとつの PDF ファイルにつなげてお送り下さい。

*ひとつのフォルダ内に複数の PDF 化した書類を入れて提出されたものはお受け取りできません。

4. 提出方法：

- (1) 応募書類送付の前に、応募申請の E-mail をお送り下さい。

E-mail: jsp.office@pathology.or.jp

申請メールと応募書類の 2 つがそろって応募完了となりますのでご留意下さい。

- ① E-mail の件名として「令和 9 年度日本病理学賞応募申請」とし、その後ろにご自身の会員番号も記載して下さい。
- ② 1. 応募書類アップロード予定日時、2. 氏名、3. 所属 (教室名まで正式名称を)、4. 演題名を記載して下さい。
- (2) 上記 (1) の申請メール送信後、応募書類 (すべての書類をひとつの PDF ファイルにつなげたもの) を PDF 電子媒体として下記の URL よりアップロードして下さい。

応募書類提出先：

<https://biz.datadeliver.net/posts/syukudai2025>

- ① アップロードの際にコメント欄にお名前と会員番号を記入して下さい。
- ② ファイル受領から「業務日」3 日以内に事前にお送りいただいた申請メールに受領の旨を返信いたします。受領のメールが届かない場合は、すみやかに事務局宛にお問い合わせ下さい。
- ③ 各種連絡や審査用資料の作成については、会員システム登録の情報を元に行われます。事前に登録内容の確認、修正をお願いします。

5. 締め切り：令和 7 年 8 月 17 日 (日) 必着

なお、第 116 回日本病理学会における日本病理学賞受賞者は、令和 7 年秋の学術委員会において厳正・公明に選考し、同年 11 月の理事会審議にて決定後、社員総会にて公表いたします。

また、受賞者には以下のご依頼をさしあげますのでご承知置き下さい。

- ① 発表抄録の日・英両言語での作成
- ② 「病理学の研究でわかること」

(<https://pathology.or.jp/ippan/info-trans.html>) の原稿作成

2) 推薦について

日本病理学賞については原則、自薦としますが、学術評議員からの推薦も受けております。下記の要領で、日本病理学賞の推薦をお願いいたします。学術評議員から推薦された候補者については、学術委員長名で推薦されている旨をご本人にお伝えし、応募されることをお勧めいたします。

推薦方法：日本病理学会ホームページよりダウンロードした所定の書式に、被推薦者名、演題 (発表していただ

きたい内容), 簡単な推薦理由, 推薦者名, などを記載して下さい。そちらを PDF 化した上で, E-mail 添付にて下記にお送り下さい。

提出先: 日本病理学会事務局 jsp.office@pathology.or.jp
E-mail の件名は「令和 9 年度日本病理学賞推薦」として下さい。

推薦締め切り: 令和 7 年 7 月 16 日 (水)

日本病理学賞の公募と推薦につきましてご質問がありましたら, 日本病理学会事務局または学術委員長までお問い合わせ下さい。

学術委員長 (田中仲裁)

日本病理学会事務局: E-mail: jsp.office@pathology.or.jp
TEL 03-6206-9070 FAX 03-6206-9077

応募書式等, 詳細は以下 HP よりご確認ください。

<https://www.pathology.or.jp/news/members/gakujyutu/advertise-shukudai-250616.html>

2. 第 72 回 (令和 8 年度) 日本病理学会秋期特別総会における病理診断学賞について (公募と推薦のお知らせ)

1) 公募について

標記の件, 下記の要領にてご応募をお願いいたします。

病理診断学賞とは: 特定の疾患や臓器における病理診断について卓越した業績と見識をもつ本学会員が受賞する。受賞者が対象疾患の病理診断に関わる体系的かつ解説的な講演を秋期特別総会で行うことにより, 会員の病理に関する学術, 医療の振興とその普及に資することを企図して病理診断学賞を設ける。

病理診断学賞の内容は, 以下の要件を満たすものとする。

- (1) 国内外の評価のある業績であること。
- (2) 断片としての学術情報ではなく, 体系として受け取れる内容を解説的に説明すること。
- (3) 演者の示す疾患分類, 診断, レポートなど病理診断に関わる考え方や病理診断学における学問観などが会員にとって大いに資するものであること。

尚, Pathology International へ総説を投稿すること

1. 応募資格: 応募時において日本病理学会学術評議員であること

2. 募集人員: 2 名以内

2) 「病理診断学賞」応募用紙

応募者名, 略歴, 課題名, 応募理由 (1,100 字以内) 等を記載したもの。

※書式は毎年変更があるのでご留意ください。

※書式は Word 形式です。全体が適切な形で 2 ページ以内に収まるよう配慮して下さい。

3) 病理診断学賞選考用関連業績一覧

応募理由に関する (1) 病理診断に関する活動・功績, (2) 学術講演の経験, (3) 書著, (4) 論文 (20 編以内) 上記 1), 2) の書類を, 順番にひとつの PDF ファイルにつなげてお送り下さい。

*ひとつのフォルダ内に複数の PDF 化した書類を入れ

て提出されたものはお受け取りできません。

4. 提出方法:

(1) 応募書類送付の前に, 応募申請の E-mail をお送り下さい。E-mail: jsp.office@pathology.or.jp
申請メールと応募書類の 2 つがそろって応募完了となりますのでご留意下さい。

① E-mail の件名として「令和 8 年度病理診断学賞応募申請」とし, その後ろにご自身の会員番号も記載して下さい。

② 1. 応募書類アップロード予定日時 2. 氏名 3. 所属 (教室名まで正式名称を) 4. 演題名を記載して下さい。

(2) 上記 (1) の申請メール送信後, 応募書類 (すべての書類をひとつの PDF ファイルにつなげたもの) を PDF 電子媒体として下記の URL よりアップロードして下さい。

応募書類の提出先:

<https://biz.datadeliver.net/posts/kouen2025>

① アップロードの際にコメント欄にお名前と会員番号を記入して下さい。

② ファイル受領から「業務日」3 日以内に事前にお送りいただいた申請メールに受領の旨を返信いたします。受領のメールが届かない場合は, すみやかに事務局宛にお問い合わせ下さい。

③ 各種連絡や審査用資料の作成については, 会員システム登録の情報を用いに行われます。事前に登録内容の確認, 修正をお願いします。

締め切り: 令和 7 年 8 月 17 日 (日) 必着

担当者は令和 7 年秋の学術委員会において厳正・公明に選考し, 同年 11 月の理事会審議にて決定後, 社員総会にて公表いたします。

担当者には発表抄録の日・英両言語での作成をお願いします。

2) 推薦について

病理診断学賞については原則, 自薦としますが, 学術評議員からの推薦も受けております。下記の要領で, 候補者のご推薦をお願いいたします。学術評議員から推薦された候補者については, 学術委員長名で推薦されている旨をご本人にお伝えし, 応募されることをお勧めいたします。

推薦方法: 日本病理学会ホームページよりダウンロードした所定の書式に, 被推薦者名, 演題 (発表していただきたい内容), 簡単な推薦理由, 推薦者名, などを記載して下さい。そちらを PDF 化した上で, E-mail 添付にて下記にお送り下さい。

提出先: 日本病理学会事務局 jsp.office@pathology.or.jp
E-mail の件名は「令和 8 年度病理診断学賞推薦」として下さい。

推薦締め切り: 令和 7 年 7 月 16 日 (水)

病理診断学賞の公募と推薦につきましてご質問がありましたら, 日本病理学会事務局または学術委員長までお問い合わせ下さい。

学術委員長（田中仲裁）

日本病理学会事務局：E-mail：jst.office@pathology.or.jp

TEL 03-6206-9070 FAX 03-6206-9077

応募書式等，詳細は以下 HP よりご確認ください。

<https://www.pathology.or.jp/news/members/gakujyutu/koubo-250616.html>

3. 【周知依頼】 胃癌学会「切除不能進行・再発胃癌バイオマーカー検査の手引き 第2版」について

令和7年5月20日付にて，一般社団法人日本胃癌学会より，「切除不能進行・再発胃癌バイオマーカー検査の手

引き」第2版についての周知依頼がございました。改訂版のご確認をよろしくお願い致します。

詳細は以下 HP よりご確認ください。

<https://www.pathology.or.jp/news/members/info/-2.html>

4. 会員の訃報

以下の方がご逝去されました。

杉原 甫 功労会員（令和7年6月8日ご逝去）

住吉 昭信 功労会員（令和7年6月11日ご逝去）